

## 北海道新幹線札幌車両基地整備に係る

### 事業概要説明会における主な質疑概要

日時： 令和5年2月23日(木・祝)、27日(月)

場所： 北ガスアリーナ札幌46

多目的ホールA・B

説明者： 鉄道・運輸機構、札幌市

#### ○ 説明会の位置付け

本説明会は、北海道新幹線札幌車両基地整備に係る事業概要を住民の皆様にお知らせするため開催したものです。

#### 1 道路や交通に関すること

##### **【質問1-1】**

- 札幌車両基地高架橋の高架下に、一般の方が利用可能な遊歩道のようなスペースはできるのか。

##### **《回答1-1》**

- 高架下にも札幌車両基地の施設・設備関係を配置予定のため、一般歩行者用の通路を作ることは難しいと考えています。

##### **【質問1-2】**

- 新幹線札幌駅の東改札口について具体的に教えてほしい。

##### **《回答1-2》**

- 東改札は新幹線専用の改札となる予定です。在来線へのアクセスは、西1丁目からの乗降となります。

##### **【質問1-3】**

- 創成川は広いため、創成デッキから東改札口へ移動するための動く歩道を付けてもらうよう要望する。

##### **《回答1-3》**

- 新幹線から在来線へ乗り換えする方のために、駅改札内のホームには、動く歩道を整備する予定と聞いています。ご意見として承ります。

#### 2 工事に関すること

##### **【質問2-1】**

- 深夜に施工を行う場合の対策や補償はどうなるのか。基準以下の騒音となるように工事の計画をしているのか。

##### **《回答2-1》**

- 極力、昼間に作業しますが、JR在来線に近接するため、昼間の施工が困難な作業は夜間施工を予定しています。騒音規制法および振動規制法の基準を守るべく施工方法を検討しておりますが、受忍できない騒音が発生しましたら、ご相談いただきたいと考えています。

##### **【質問2-2】**

- 工事の施工に係る家屋調査の具体的な調査方法について教えてほしい。

##### **《回答2-2》**

- 家屋調査は、対象の方々にご案内してから、外構、部屋の壁の確認などを、写真の撮影等により調査することを考えています。ご都合により内部調査を希望されない場合はご相談ください。

##### **【質問2-3】**

- 近隣建物の取り壊しによる振動で眠れないことがあった。夜間に仕事をし、日中に休んでいる人に対しても配慮していただきたい。

##### **《回答2-3》**

- 騒音規制法および振動規制法に則り、基準を超えないよう工事を進めます。極力振動の少ない工法を検討しておりますが、振動により寝られないということがありましたら個別にご相談をお願いいたします。

#### 3 車両基地の構造等に関すること

##### **【質問3-1】**

- 周辺施設に対して騒音対策を行うものと思うが、騒音に対する苦情の対応方法を教えてほしい。

##### **《回答3-1》**

- 開業後の車両基地の騒音については、事業認可時に

環境影響評価で基準値を超えないことを確認しています。車両基地の供用後には、騒音調査が実施され、基準を超えていた場合は、鉄道・運輸機構にて追加対策や補償を行います。

**【質問 3-2】**

・景観に関して、高さ 22m の建造物の壁が途切れることなく連続しているのか。圧迫感が生じるのでは。

《回答 3-2》

・壁は連続した構造となります。壁のデザインは札幌車両基地周辺に配慮して検討を進めています。

**【質問 3-3】**

・上家の外壁の素材や色によっては太陽光の反射等の影響が出るかもしれないので、配慮してほしい。

《回答 3-3》

・太陽光の反射等により住民の皆様に影響が出ないよう、外壁の素材や色の検討を進めていきます。

**【質問 3-4】**

・札幌車両基地高架橋の上家とマンションはかなり隣接していると思うが、北側に窓がある部屋に対する日照の問題の考え方を教えてほしい。

《回答 3-4》

・日照に関しまして、日陰になったとの申し出があった際には札幌車両基地完成後に調査を実施し、必要に応じて基準等に基づき補償を行います。

**【質問 3-5】**

・札幌車両基地の防雪上家の落雪対策はどうするのか。

《回答 3-5》

・落雪が札幌車両基地の敷地外へ出ないよう、堆雪式の屋根を検討しています。

**【質問 3-6】**

・現在、JR 在来線の走行音がうるさく感じるが、車両基地が完成された後に走行音は緩和されるのか。

《回答 3-6》

・在来線の走行音に関する解析はしていませんが、車両基地の南側は緩和される可能性があります。

**【質問 3-7】**

・新幹線保守基地完成後、夜間にのみ保守作業があるのか。保守作業の騒音はどのくらいか。

《回答 3-7》

・保守作業は主に新幹線が走行していない夜間で実施いたします。保守作業内容は JR が計画するため、正確なことはお答えできませんが、上家があるため作業音は比較的小さいと考えています。

**【質問 3-8】**

・車両基地の高さ 22m は、マンションの何階に相当するのか。

《回答 3-8》

・高さ 22m はマンションの 7 階相当となります。

## **4 その他のご質問・ご意見**

**【質問 4-1】**

・今後立ち退きを求められることはあるのか。

《回答 4-1》

・これから新たに用地買収することはありません。

## 北海道新幹線札幌車両基地整備に係る

### 工事説明会における主な質疑概要

日時： 令和5年5月20日(土)、22日(月)

場所： 北ガスアリーナ札幌46

多目的ホールA・B

説明者： 鉄道・運輸機構、鹿島JV、札幌市

## ○ 説明会の位置付け

本説明会は、北海道新幹線札幌車両基地整備に係る工事概要、施工方法について、住民の皆様にお知らせするため開催したものです。

## 1 道路や交通に関すること

### **【質問1-1】**

- ・東2丁目付近の立体駐車場からの出入りについて、冬期の通行はどうか？

### **《回答1-1》**

- ・冬期は通行に支障が無いよう札幌市と調整しながら排雪を実施します。

### **【質問1-2】**

- ・苗穂駅の工事車両出入時間が通勤時間帯と重なっている。日中も工事車両が出入りするの？
- ・ハイヤーやバスも通行する箇所であり、歩行者の通行も含め交通誘導員教育等の配慮をお願いしたい。

### **《回答1-2》**

- ・日中も工事車両が出入りするの、交通誘導員を配置し、歩行者最優先で車両の出入りを行います。また、ハイヤー協会、バス協会からも同様に御指導いただいておりますので、影響を最小限にするよう工事を進めます。

### **【質問1-3】**

- ・北7条通、北8条通は道路が非常に狭く、冬期は通行が難しくなる。また、北7条周辺では他の工事を実施しており、大型車両も多い状況である。工事関係車両の待機場所はどう考えているの？

- ・北4条通には中央中学校、北5条・手稲通にはマンションの出入口も多く、工事関係車両が待機すると住民の支障になるため、配慮してもらいたい。

### **《回答1-3》**

- ・冬期に工事を行う場合には工事量を限定し、札幌市と連携して周辺道路の排雪を行い、車両の通行路を確保します。また、工事車両はGPSで位置管理を行い、マンション出入口等に車両が待機することが無いように工事を進めます。

### **【質問1-4】**

- ・東2丁目の橋桁施工時の道路の規制期間はいつになるの？

### **《回答1-4》**

- ・東2丁目は2024年6月頃に規制を行う予定です。なお、規制時間は夜間で考えており、車両通行への影響が少なくなるように考えています。
- ・工事期間については現時点での想定のため、時期が近づいたら周辺の皆様には改めてご案内します。

## 2 工事に関すること

### **【質問2-1】**

- ・冬期は工事を行うの？その場合、除雪の対応はどうか？

### **《回答2-1》**

- ・冬期施工の場合には車両通行に留意し、除雪を行いながら安全を確保しながら作業を行います。

### **【質問2-2】**

- ・掘削の影響で建物に影響が出た場合、建物の補償範囲は建物全体か？それとも一部なのか？
- ・影響範囲を計測する期間はどれくらいか？

### **《回答2-2》**

- ・家屋調査では共用部、外構等の全体の調査も実施しており、全体に影響があった場合にはマンション全体への補償をさせていただくこととなります。
- ・家屋調査は、工事着手前と工事完了後に行います。

### 【質問 2-3】

- ・家屋調査を受けないと補償が受けられないのか？写真に写っていない箇所でも不具合があった場合、補償の対象外となるのか？

#### 《回答 2-3》

- ・例えば、建物の傾き、壁面のひび割れ等で工事による影響と確認された場合は、補償の対象となります。また、戸別の調査を受けていただいた場合は、工事の影響がより詳細に比較できますので、軽微な影響でも補償対象と判定できる可能性があります。

### 【質問 2-4】

- ・ラピダスの工事計画を踏まえて工程か？

#### 《回答 2-4》

- ・ラピダスの工事計画は直近で明らかになったものであり、現時点では考慮しておりません。

### 【質問 2-5】

- ・粉塵対策はどうなるのか？

#### 《回答 2-5》

- ・敷鉄板や散水等により、粉塵が舞わないように対策します。工事用車両は、現場から出る際にタイヤ洗浄等を行い、周辺道路を汚さないように対策します。

### 【質問 2-6】

- ・騒音対策について、大きい音とはどれぐらいの音なのか？仮に夜間に 85dB の騒音があった場合、場所によっては寝ることができなくなる。
- ・7～9月には窓を開けて寝る人が多く、夜間工事による騒音で、寝られなくなることが考えられる。その期間は夜間工事無しで工程調整できないのか？また、夜間に仕事をして、昼間に寝ている人も多く、騒音防止の対策はどう考えているのか？

#### 《回答 2-6》

- ・騒音値は随時計測し、建設工事における規制の最大値 85dB を超過するような状況が確認された場合は即座に対策します。また、睡眠に支障が出た場合には、個別に連絡願います。必要に応じ、家屋内での騒音測定等も対応いたします。

- ・完成時期を踏まえ、夜間工事なしで進めることは困難であるため、低騒音工法を採用して、工事を進める予定です。夜間工事を行う場合は、都度近隣の皆様へお知らせいたします。

### 【質問 2-7】

- ・掘削時の監視体制について、JR 側は計測を行うとあるが、マンション側はどういった対応を行うのか？
- ・掘削の深さはどの程度か？マンションの基礎構造部よりも深い位置になるのか？
- ・昔 JR の線路があったため、地層的に水が走りやすいと想定するがどうなのか？

#### 《回答 2-7》

- ・マンション側でも JR 側と同様に計測を行います。掘削深さについては、深い箇所でも 5m 程度、浅い箇所でも 2m 程度となります。
- ・事前調査にて、掘削深度よりも地下水位が深い位置であることが確認されており、地下水による影響は少ないと考えております。

## 3 車両基地の構造等に関すること

### 【質問 3-1】

- ・上家は、屋根上にヒータ等を設置して融雪するのか？そのような方法で融雪した場合、屋根からの排水管内で再凍結があるのではないかと？

#### 《回答 3-1》

- ・屋根はヒータ等で融雪を行う構造ではなく、自然融雪したものを排水させる構造です。積雪が外部に落ちないように雪庇防止のパラペットを屋根端部に設けて、堆雪させる構造で考えています。

### 【質問 3-2】

- ・報道で新幹線が 2030 年開通であったり、2034 年とあったりするが、開通予定はどちらが正しいのか？

#### 《回答 3-2》

- ・2030 年度末完成を目標に事業を進めております。

### 【質問 3-3】

- ・子供たちは新幹線が走る様子を見ることを楽しみに

している。上家の一部からでも新幹線が見える構造になるのか？

《回答 3-3》

- ・現計画では新幹線が見えない構造になっておりますが、いただいたご意見を含めてデザインの計画を検討してまいります。

【質問 3-4】

- ・パンフレットで落雪が発生しない構造とあるが完全密閉の構造なのか？それともシェルターのような構造で窓があったりするのか？新幹線整備中の音についてはどうなるのか？

《回答 3-4》

- ・現計画では完全密閉で、雪、風、音を遮断するような構造で計画を進めております。車両の走行音や整備音は想定されますが、全体が上家で覆われることから、比較的小さな音になると考えています。

【質問 3-5】

- ・建築上家が 22m とのことだが、マンションでいうと何階ぐらいなのか？
- ・線路脇のマンションは完成すると日陰になるのか？

《回答 3-5》

- ・22m の場合、概ね 7 階相当になります。
- ・高架橋の南側のマンションに関しては基本的に日陰になるような範囲ではないと考えています。万が一、日陰になった等、何か影響を感じた場合は、遠慮なく御相談ください。国で定められている基準に従って、補償を検討します。

【質問 3-6】

- ・上家の高さは、近隣の各マンションの何階に相当するのか。

《回答 3-6》

- ・約 22m の高さですので、7 階相当です。

## 4 その他のご質問・ご意見

【質問 4-1】

- ・苗穂駅南口の代替駐輪場の周辺には、ポロクル（時間貸自転車）の駐輪場が設置されているので配慮いただきたい。

《回答 4-1》

- ・いただいた意見を含めて検討させていただきます。

【質問 4-2】

- ・来年より労基法の改正によって、残業時間 45 時間の規制が始まるが、土曜も工事を行う予定なのか？

《回答 4-2》

- ・開業スケジュール等を考えると、土曜の工事も必要になると考えています。働き方改革に対して、人員の増強、交代休等で対応することを想定しています。

【質問 4-3】

- ・質疑があった事項に対して各マンションの管理組合等に対して質問内容・回答を連絡するべきではないのか？
- ・2 月の事業説明会、今回の工事説明会の質問事項、回答、検討結果を近隣住民に対して公表を行うべきである。

《回答 4-3》

- ・各説明会での質問事項と回答を配布いたします。

【質問 4-4】

- ・第 6 高架橋予定地の付近は、引っ越しを考えたほうがいいのか？

《回答 4-4》

- ・現在の住居に干渉するようなことはありません。もし、工事により住居への影響があった場合は、補償の対象になる場合がありますので、御連絡ください。